## 5. 平成 27 年度植栽地における現地調査及び下刈の実証調査

本項では平成27年度の実証調査地である10箇所の植栽地において、植栽木の追跡調査、 及び下刈り作業を実施した。

追跡調査については平成27年度に設置したプロット内における植栽木の樹高、根元径について記録し、調査地の概況把握のため昨年度と同様の位置から林況写真を撮影した。なお、本報告書で記載している計測値は、健全木(病虫獣害や折れ、枯れ等が発生していないもの)の計測値を使用して整理した。

また、下刈り作業前に、雑草木と植栽木の競合関係を把握するため、鶴崎ら (2016) が 九州森林研究 (No.69:99-102) で報告した区分を利用した (図 5)。

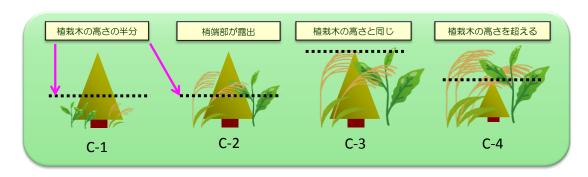


図 5 C区分

本年度は、この C 区分を利用して、C-1~4 の割合を計測した。

下刈りについては、全ての調査地において下刈り(全刈り)を実施することとした。下刈りの作業時間の集計については、全て7.5 時間/日として設定して整理した。

なお、平成 27 年度の植栽地は、東北地方(太平洋側)、近畿地方、九州地方の計 10 箇所である。

表 6 に平成 27 年度の低密度植栽実証地の一覧、図 6 にその位置図を示した。

表 6 平成 27 年度 低密度植栽実証地一覧 (全 10 箇所)

No.	場所	苗木種	植栽密度 (本/ha)	植栽面 (ha		植栽本数(本)		備考
1	岩手県紫波郡紫波町赤 沢行人平 63-12(125-8 林小班⑤・⑥)	カラマツ 150cc コンテナ苗	1,600	0.50	1.00	800	2,050	
			2,500	0.50		1,250		
2	岩手県盛岡市猪去上猪 去 55-1(203 林班-2-2)	カラマツ 150cc コンテナ苗	1,100	0.35	1.00	385	1,695	
			1,600	0.35		560		
			2,500	0.30		750		
3	岩手県葛巻町押田内 267-1 林小班②	カラマツ 150cc コンテナ苗	1,600	0.54	1.07	864	2,189	
)			2,500	0.53		1,325		
4	宮城県登米市東和町米 川字東綱木 33 林班イ-1・ 6 小班	スギ 150cc コンテナ苗	1,100	0.38	1.14	418	1,976	
			1,600	0.38		608		
			2,500	0.38		950		
5	三重県大紀町 2064 林班 ア-9 小班	ヒノキ 150cc コンテナ苗	1,600	0.50	0.90	800	1,800	シカ柵
			2,500	0.40		1,000		
6	長崎県大村市 14 林班 20-1 小班	ヒノキ 300cc コンテナ苗	1,600	0.36	0.72	576	1,476	
J			2,500	0.36		900		
7	長崎県東彼杵郡遠ノ久保 56-3 遠目採穂園	ヒノキ 300cc コンテナ苗	1,100	0.38	1.05	420	1,780	
			1,600	0.35		560		
			2,500	0.32		800		
8	熊本県美里町大露山団 地 26 林班 1 小班 3-0 林	スギ 300cc コンテナ苗	1,700	0.56	1.11	952	2,327	
	分		2,500	0.55		1,375		
9	宮崎県椎葉村大字大河 内 1 林班ア 10 小班	スギ 300cc コンテナ苗	1,100	0.35	1.00	385	1,695	
			1,600	0.35		560		シカ柵
			2,500	0.30		750		
10	鹿児島県薩摩川内市祁 答院町大字黒木字片草 2826(50林班イ59小班)	スギ 300cc コンテナ苗	1,600	0.47	0.93	752	1,902	シカ柵
			2,500	0.46		1,150		<b>∠</b> /J/IIII

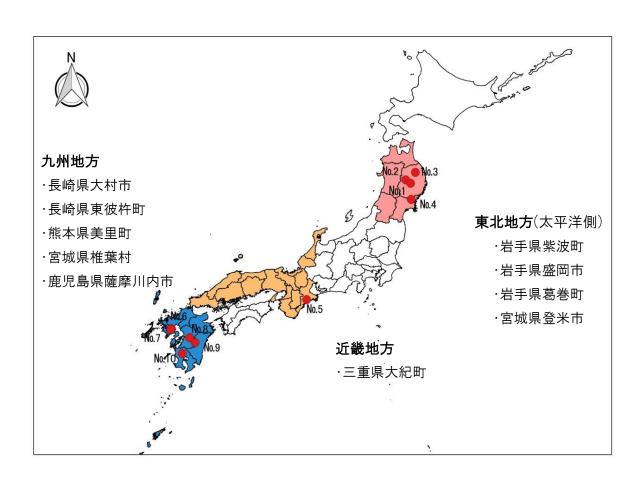


図 6 平成 27 年度 低密度植栽実証地位置図

以下に試験地及びプロットの概要、追跡調査の結果、下刈りの実施状況を試験地ごとに示す。